様式第3号(第4条関係)

農地等の転用のための権利移動許可申請書

令和 年 月 日

兵庫県知事 齋藤 元彦 様



譲受人氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

___<u>淡___路____A___郎__</u>_

譲渡人氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

下記のとおり、農地・採草放牧地を転用するための権利の移転・設定について農地法第5条第1項の許可を受けたいので、同条第3項において準用する同法第4条第2項の規定により申請します。

記

					□ L					
1 権利の種類(該 当するものを で 囲むこと。)		所有権	・賃借	昔権 ・	使用	貸借権	・その	70他()
2 申請当事者の氏 名、住所及び職業 (法人にあって は、名称、代表者の 氏名、主たる事務 所の所在地及び業 務の内容)	区分	氏 名 (名称及び代表者の氏名)			住 所 (主たる事務所の所在地) 電話/メールアドレス				(職 業 業務の内容)
	フリガナ 譲受人	淡路 五節			住所:淡路市 番地 電話:0799 メールアト・レス:					-
	ァリガナ 譲渡 人	淡路 63子			住所:淡路市 番地 電話:0799 メールアドレス:					-
3 申請に係る土地 の所在、字、地番、 地目、面積、収 、 が所有権収 が所有権を目設と が所有を目設と が所有を は のと を は で は 名 を は で る を り で り で り で り で り で り で り で り で り で り	所 在	淡路市								
	字	地 番	地登記簿	現況	面積	10a 当た り 普 通 収 穫 高	利用状況	所有権以外の 用収益を目的 する権利の設 を受けている の氏名又は名	と定者	市街化区域・ 市街化調整 区域・その他 の区域の別
		番	田	田	500 m²	-	-	-		その他の区域

4 権利を設定し、 又は移転しようと する当事者別の事 由の詳細	(転用の目的及び転用の目的に係る施設又は事業の内容等) 譲 受 人 子供が成長し、現在住んでいるアパートでは手狭になってきたため、 親が所有している農地を借り受け、住宅を建築したい。								
	譲渡人息子夫婦)希望により、申請地を転用することを承諾した。							
5 権利を設定し、 又は移転しようと する契約の内容	所 有 権 移 転 又 は権 利 設 定 の 時 期	令和 年 月 日							
	給 付 の 時 期	令和 年 月 日							
	その他の契約条件								
6 転用の時期及び 転用の目的に係る 事業又は施設の概 要	土 地 の 造 成 期 間	許可後 令和 年 月 日から 60日間							
	施 設 の 建 設 期 間	許可後 令和 年 月 日から120日間							
	事 業 の 操 業 期 間	永年 令和 年 月 日から 日間							
	施設の名称、構造、 棟 数 及 び 面 積	一般住宅 木造 2 階建 1 棟 建築面積 . m² 1 階 床面積 . m² 2 階 床面積 . m²							
7 転用の目的に係る事業の資金計画	所要資金の	別紙見積書のとおり 建築費 円							
	所 要 資 金 の調 達 の 方 法	造成費円合計円別紙残高証明書、融資証明書のとおり自己資金円借入資金円合計円							
8 転用することに よって生ずる付近 の農地又は採草放 牧地、作物等の被 害の防除施設の概	被害発生原因、被害を与える対象並びにその程度及び範囲	一般住宅用地に転用するため、付近に被害を与えるおそれ はありませんが、万が一、被害等が生じた場合は、当方で							
要	防除施設の種類、防除の方法 及び防除できる程度	上記により防除施設はありませんが、万が一、被害等が生じた場合は、当方で責任を持って対処します。							
9 その他参考とな る事項	本件農地転用申請においてします。	、万が一、紛争等が生じた場合は、当方で責任を持って対処							

連絡・照会先	電話番号	0 9 0 -	-	氏 名		
--------	------	---------	---	-----	--	--